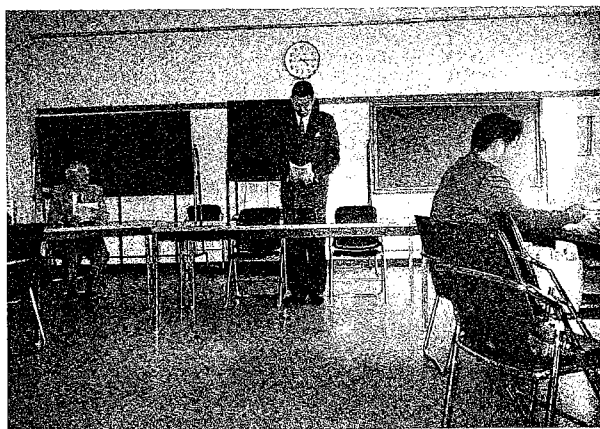


第19回定期総会開催のご案内



会員相互の親睦と母校の発展に協力する目的で設立された、県同窓会も本年で設立31年目を迎えた(昭和42年3月設立)。

会員数(企業生) 10、000人となり、本年は31期生が入会することになる。

同窓会新聞は、今回で第11号を発刊、総会も来る5月18日には、第19回定期総会を開催する運びである。

県同窓会は、現在、佐藤功基委員長以下37名の役員と3名の監査役で運営されており、総務、渉外、組織の3部会を設置し、担当事業ごとに運営が行なわれている。今後も会員数の増加

による同窓会運営を円滑に行うため、昨年度は、相模原市などに在任する会員を対象に各地域別に「地区役員」の設置を計画したが、なかなか思うようにはいかず、再考を要するテーマとなっている。

一方、会員相互の親睦については、ここ数年は、本紙に見られるように、各期のクラス会や同窓会などが活発に開かれるようになり、県同窓会としても会員の皆様のお役に立っていることは、喜ばしいかぎりである。

しかし、会員数も増えたなかで、定期総会への会員

県同窓会

発行
県立相模原高校同窓会
相模原市横山1-7-20
TEL 0427-52-4133
郵便振替 00280-0-22895

発行責任者 佐藤功基
編集責任者 斎藤信一
編集委員 山口秀夫
鈴木トシ子
関根雪枝
山崎晴道
福岡文子
山本美知子
本田悦子

編集・印刷
情報システムサポート

県同窓会
年会費納入のお願い

同窓会新聞の発送に伴う郵便料金の値上げ、会員数の増加による諸経費の増加により、同窓会運営が今後困難となること予想され、やむなく、年会費1,000円を会員の皆様より納入していただくことになりました。

つきましては、趣旨をご了解いただき、同封の振込用紙にて納入していただきますようお願い申し上げます。

県立相模原高等学校同窓会 第19回定期総会開催内容

- 日時 平成9年5月18日(日)午後4時より
- 会場 県立相模原高校会議室
- 議題
 - 第1号議案 平成8年度事業報告及び承認の件
 - 第2号議案 平成8年度収支決算報告及び承認の件
監査報告
 - 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件
(平成9年度役員の出選及び承認の件)
 - 第4号議案 平成9年度事業計画(案)承認の件
 - 第5号議案 平成9年度収支予算(案)承認の件
 - その他

出席が少なく、お一人でも多くの皆様と同窓会活動に関心をもちご出席をいただこうと考えており、その折、同窓会活動についてのご意見ご要望をお気軽に交換できればと思います。

本年も5月18日(日)午後4時より母校相模原高校で第19回定期総会を開催されますので、ご出席下さいませようご案内申し上げます。

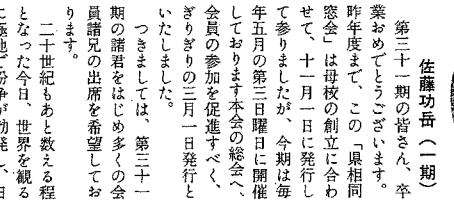


二十世紀を目前にして、政治・経済・社会のあらゆる分野で、「変革」が叫ばれました。平成八年も終わり新しい年を迎えることとなりました。本校を卒業された二十万有余名の皆様には、さまざまな分野で、推進者としての貴重な力を発揮され、ご活躍のことと存じます。

本校開校当時植樹された学校周辺の樹木も逞しく立派に成長し、風格のある教育環境を醸成しています。体育館・武道場・部室棟などの老朽化の悩みの抱えながらも、本校開校以来の「知・徳・体」ともに具備した



校長あいさつ
藤澤照雄



会長あいさつ
佐藤功基(一期)

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会

海濱家 調理手番 ボクシング 出前料理
ホカリン グラウンドゴルフ 教会

ホテルボール千寿閣
JR町田駅南口前P150台 TEL.0427(49)1121

旗・幕・のぼり
カップ・バッジ・祭用品 他

あかつき旗店
佐藤 剛生(3期)

〒229 相模原市星が丘1-3-15
TEL 0427(51)0345 FAX 0427(51)0346

電設資材総合卸

なんでも揃う当社は是非ご利用下さい。

株式会社 松尾商行

本社 〒229 神奈川県相模原市千代田2-10-17 ☎0427(78)9111(代表)
相模原営業所 〒229 神奈川県相模原市千代田2-10-17 ☎0427(58)3111(代表)
大和営業所 〒242 神奈川県大和市深見3-1-40 ☎0462(64)7771(代表)
厚木営業所 〒229 神奈川県厚木市恩名525-2 ☎0462(25)3111(代表)
藤沢営業所 〒229 神奈川県藤沢市相模台5-11-1 ☎0482(57)9111(代表)

たずねて...



友情つづいれしい
相模原市出身でロンドンで活躍するアーティスト菅井泰子さん(左)の作品展が平成八年四月十一日から十七日まで、同市相模大野の市民ギャラリーで開かれた。「同級生アーティストの作品展を地元で開催しよう」と、小、中、高校の同窓生が「菅井泰子友の会」(代表・華雄喜美さん)を結成、準備を進めてきた。

菅井さんは相模原市立南大野小、市立大野南中、県立相模原高校を卒業、ロンドン大学で美術(油絵)を学んだ。ロンドン在住で、ヨーロッパ各地で作品展を開いている。日本の作品展を催した。

作品展のタイトルは「東洋と西洋との融合。油絵と写真を組み合わせるなど、ロンドンで活躍するアメリカ、イギリス人アーティスト二人の作品も展示された。開催中は、友の会のメンバーが手弁当で受付などの手伝いをしたという。華雄喜美さんは「昔の仲間が頑張れと言ってくれて、みんなと輪が広がっていった。友情つづいて本当によいなあと感じました」と話していた。

〈読売新聞より転記〉



大和東高 犬塚 達



相模原工業学校 関本美代子 (事務)



相模原工業学校 内田 義信 (技能)

今年の卒業生は二年ではSSCに余り参加せず、昨年度の相模原祭は出来るのか大変心配でした。しかし受験前にも関わらずSSCへ多数の三年生が参加して、例年以上に盛大な相模原祭が実行でき、大変印象に残っています。

初めての学校事務で失敗も数えきれません。いろいろお世話になりました。学生の頃は違った面から学校をみることは、とてもよい経験になりました。「学ぶ」という姿勢をいつまでも持ち続けたいと思うこの頃です。

水道の検針メーターが「管段の月の3倍にも上がり漏水が直感し校舎内外を調べたら格技館横の土が漏れていた。地下のパイプの亀裂から浸透しているのを発見した時地味ではあります。喜びとやりがいを感じました。



上海南高 黒川 勝則

転任の先生方 ～県相の思い出～

バスケットで始まり、バスケットで終わった12年間は、先生に何かを教えたと言うよりも、いっしょになって学んでいたように、ひとつの学校を、卒業した、という気持ちです。



相模原工業技術高 渡辺 英司



厚木南高校 永瀬 一哉



相模大野高校 向井 美鈴 (図書司)

県相での思い出は、やはり卓球部の生徒との係わりです。暑い中での合宿や練習、いろいろな試合での泣き笑い。今では、卒業生とのそのときの事を語り飲み会が一つの楽しみでもあります。

1982年4月県相赴任時、26歳、独身、175cm、68kg。大いにもてなされた。

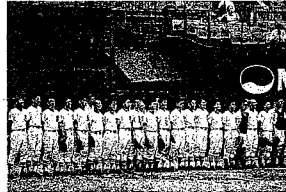
1996年4月県相離任時、30歳、妻と二児、175cm、体重はおどろましい。女性の影なし。14年間、ありがとうございます。

4月に相模大野高校へ転勤いたしました。在職中は楽しく仕事をさせていただきありがとうございました。図書室での生徒の皆さんとの会話が、今ではなつかしく思い出されます。これからも図書室を多に利用して下さい。

部活動の紹介

私達野球部は、技術などよりまず野球をやること第一に考えています。特に、「感謝する心」と「学ぶ姿勢」を大切に、日々の練習に励んでいます。現在のチームは選手19名、マネージャー5名で、主将の山崎君を中心に今までのチームと同様、技術以外の面では他のどんなチームにもひけをとらない良いチームになっていると思います。

また、ブレいの方では、全員で全力で練習し、特にグラウンド内の全力疾走はチームで徹底しています。あまり多くない人数の中でお互いにライバルとして、仲間として影響を与えあい、厳しい練習でも良い雰囲気の中で野球をすることが出来ています。そして、今秋の大会では、私立校に勝つことを目標に1つ1つ勝ち進むことが、結果ベストという成績を残すことが出来ました。



このことは、部員にとって「公立校でも、自分達でもやれる」という大きな希望と自信になったと思います。しかし、高校野球に勝つことは、今回の成績に勝ること、選手がマネージャーもさらに練習に力を入れていきたいと思っています。そして、来年の夏を暑く夏にする、という目標を全員で、全力で「快進撃」し続けていきたいと思っています。

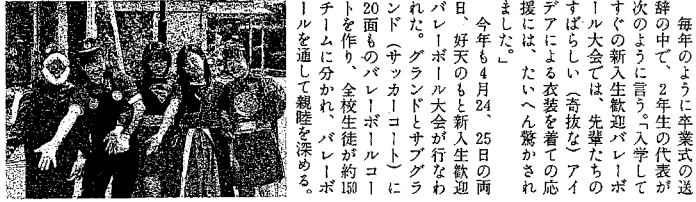
最後に、今まで県相野球部を築きあげ、見守ってくださった卒業生の方々の御支援、御声援、御協力に深く感謝いたします。これからよろしく願っています。

新しく県相にご着任された先生方です。どうぞよろしく



- 鶴田 明浩 (保徳体育)
- 草薨 温子 (荏田高より)
- 田村 みず穂 (川和高より)
- 佐藤 邦利 (藤沢工業高より)
- 杉村 喜一 (相武台高より)
- 斎藤 高志 (弥生西より)
- 斎藤 豊治 (ひばりが丘高より)

へ新入生歓迎バレーボール大会



毎年のように卒業式の送辞の中で、2年生の代表が次のように言う。「入学してすぐの新入生歓迎バレーボール大会では、先輩たちの素晴らしい(奇抜な)アイデアによる衣装を着ての応援には、たいへん驚かされました。」

今年も4月24、25日の両日、好天のもと新入生歓迎バレーボール大会が行なわれた。グラウンドとサブグラウンド(サッカークラウド)に20面ものバレーボールコートを作り、全校生徒が約100チームに分かれ、バレーボールを通して親睦を深める。

運営は体育委員会が中心となつて行なう。バレーボールの支柱とネットは、以前は他校から借りてきたが、少しずつ購入して現在は数が足りている。コート作りは前日、体育の授業や部活動の生徒の手をかり、そして、プログラムの作成、リーグ戦表の作成、試合結果の集計、審判の割当、ルールの確認など、体育委員は大忙しで、活躍が、各クラスの応援の衣装だが、2、3年生は新しいク

大会の競技方法は、男女別に各コート毎に、1年生から3年生まで合わせて8チーム入り、4チームずつ2つのブロックに分かれる。そして、リーグ戦、順位決定戦を行う。先生方も教員チームをつくって参加する。U40(アンダー40)は、選抜最強チームの2つである。生徒といっしょに楽しむのが本来の目的だが、いざなぎ勝負にこだわったりして、おとなげない場面もあつて行なう。バレーボールの支柱とネットは、以前は他校から借りてきたが、少しずつ購入して現在は数が足りている。コート作りは前日、体育の授業や部活動の生徒の手をかり、そして、プログラムの作成、リーグ戦表の作成、試合結果の集計、審判の割当、ルールの確認など、体育委員は大忙しで、活躍が、各クラスの応援の衣装だが、2、3年生は新しいク

ラスができるように話し合いて決定される。タイムリーな、古典的名作やアニメのキャラクターなどが多い。アンパンマン、ドラエもん、変わったところでは、正露丸の箱など、アイデア豊富、まねも上手、製作費が一八千円以上かかることもあつた。前日深夜まで、親の手をわずらわす生徒がことだらう。

新入生歓迎バレーボール大会、県相のいくつがある伝統の一つとなつていく。

高木土木株式会社

〒229-11 相模原市横山3-33-10
TEL 0427-52-0722
FAX 0427-52-0723

代表取締役 荒井 敏章

一流名代 とんかつ とん平

大小御宴会承ります。
旬まるふくとん平

秋石 圭一 (第2期生)

相模原市小山小原光学通り TEL (73) 4422

マンション建設からビル建設まで

一級建築士事務所(企画、設計、施工)
柿島建設株式会社
常務取締役 柿島 二郎 (3期生)
(本社) 〒228 神奈川県相模原市上総町264番地
TEL 0421(42)1800(大代表)
FAX 0421(49)0388

会員のひろば

10期同窓会を終えて



子供達が夏休みの宿題に追われている八月最後の日、JR相模原の「コア・ドリー」に於いて、泉相10期の同窓会が開かれました。出席者約40名と、決して多くはなかったのですが、折角のお料理がほとんど残ってしまいう程皆さん懐しさのため、夢中でおしゃべり、という次第。相浦先生、豊先生、和田先生、坂口先生、草野先生も御出席下さり、とても盛會でした。途中、幹事である原さん(ケ)の発案で、マイクのバト形式による近況報告が行われましたが、卒業して二十年、各々の分野で活躍している皆さんも、人生いろいろといった所でしょうか。

あまりの変わらなさにこのままがクランを着せてみた。と笑ってしまおうようなシーンも。あつ、と言いつきに開きの時間になってしま、去り難い気持ちのまま、ほとんど全員で二次会へ、と移動しました。高校時代に、ぜんぜん知らなくとも、二十年前、泉相で同じ空気を吸っていた、と思っただけで懐しい。嬉しい声も聞かれました。大変だった準備の事など、どこかへ吹飛んでしまいました。幹事が女性ばかりだった為、男性の出席者が少なかつた事が残念です。反省するべき点も多くありますが、二十一世紀、何と大袈裟な表現(？)にも、又、できたらしいな、と思っっている、私です。

平成八年 九月十八日

知見寺 敏子

二期生同窓会

去る5月18日(土)相模原市清新にある「ベルビー相模原」に於いて、昭和43年卒業二期生の同窓会が行なわれた。当世の女子高生

風に言えば「超ノ驚き」の29年ぶり、卒業以来初めての同期会である。前々よりそれらしき声が上がっていたそうだが何故か実現するこ

となく今日に至っていた。3月16日の世話人(突如出現、私など任が近い)にうたがえられたが、仲間に入れてもらって「が」が「ん平」に集まり、一回目の会議を開き、実施方法の検討・名簿の洗い直し等を行っ

た。ナンセンスや働き盛り

面々、全員が顔を揃えることは難しく、その後世話人会の進行思いのほか遅いこともあったが何とか当日を迎えることが出来た。

一回目としてはまあまあ参加者を得、ご臨席頂いた後藤先生(学年主任)、和田先生(A組)、堀先生(D組)を囲みながら、時は進んだ。29年の歳月がアツという間に縮まったように思え、気分はもう高校生。多少薄くなった頭も過剰気味のワイエイトも目尻のシワもナン

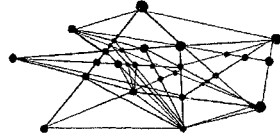
ノソノ、共に学次、校庭を駆け回った頃の連帯感が心地良く戻ってきた。これを同窓会の魔力か？一次会は瞬く間に過ぎ、続いて「ん平」で行なわれた二次会へもほとんどの方の参加を頂けた。名残りの飲み会も、夜九時も大分すぎた頃散会となり、帰途に着く者、三次会に繰り出すグループと各々に別れていった。次は三年後が予定されているが今回を上回る友との再会を望んで止まない。

六月九日、母校野球部恒例の桐蔭学園高校との練習試合が行われるのに合わせて、三年に一度のOB会総会を開催した。

参加者は、一期生から今春卒業したばかりの三期生までの五十八名、佐藤会長の後援で始まり、役員の名義、会計報告等が無事終了した。

その後、杉崎部長、阿川監督を交えて懇談会を行っただけから順番に自己紹介、だれもが現役時代の様子を得意げに話す。今では体重が現役時代の二倍になっているS君も、野球帽やヘルメットのおおげさな寂しい顔になったO君も、現役当時のメンバーと顔を合わせると、心は野球少年に戻ってしまうのでしよう。しかし、楽しもうとして、うれしかったりの良い思い出ばかりではなく、練習のつらさや試合で負けた悔しさ、マネージャーとしての苦労なども披露された。だれの話からも泉相野球部を支え、一歩一歩歴史を積み重ねて

野球部OB会



(六期) 木下泰雄

きた誇りが感じられた。また、出席者の中には、はじめて親子での参加となつた佐藤会長、先生と教え子など二十年をこえた野球部の歴史が実感された。

懇談会の最後は、恒例の校歌の合唱。そして、今年の夏の選手権大会での泉相部の勝利を祈り、今後も野球部を積極的に応援していくことを確認し、閉会した。

卒業して6年が経った96年3月29日(金)、24期3Fの同窓会が町田のさかな割に盛り上がる同窓会でした。まださのうち同窓会をやろう、と口々に言っていて散会しました。

卒業して6年が経った96年3月29日(金)、24期3Fの同窓会が町田のさかな割に盛り上がる同窓会でした。まださのうち同窓会をやろう、と口々に言っていて散会しました。

24期2-H同窓会報告

棚村 達雄

去る7月13日、24期2-H同窓会がJR町田駅前の居酒屋「和民」にて行われました。高校卒業より7年目という事で、皆大学を経験した人、3年目、中には、大学院で最後の研究課

24期3Fクラス会

大久保 秀俊

まったり関係なく話はずみ、時の流れを感じました。その後、多くの人が2次会に流れ、そのあと、「またいつか会おう。」と言いつつそれぞれ帰宅の途につきました。大変楽しい会となりました。

■お便りの中から……

昨年10月、勤務地が出身県に移ってきました。毎年暮れには、泉相時代の同級生5人と一泊の忘年会を開いています。ますます母校の発展を期待しています。 毎日新聞社 川崎支局長 成井善郎 02-25-1995年10月にやっと現職に就きました。恐らく同期で最も遅いでしょう。今後もよろしくお願ひ申し上げます。 明治大学理工学部 専任講師 黒田洋司 18G11 前略、同窓会報の送付、ありがとうございました。先輩後輩の活躍にふれ、刺激を受けました。ところで、私、最後の(司法)修習を受けるため、従来の仙台から裏面記載の所に住所を戻しましたので、よろしくお願ひいたします。草々。 皆様いつも御苦労様でございます。パイロットになる訓練の為、米国・加州に2年程行っており、ごぶさたて申し訳ありません。現在は国内線、2月よりヨーロッパ線に業務いたします。御利用の際は、いつでもお声をおかけ下さい。野球部のOBで今でも現役です。明大時代は、雄弁部で政治を志し、日本ハム、巨人の新人テストに通り、多摩川で練習したり、今は、いろんな思いを胸に、安全第一で空を飛んでおります。 日本航空株式会社 副操縦士 宮崎雄一郎 18G38 いつも同窓会会報ありがとうございます。昨年3月転居したのでおしらせ致します。4回生のB組の方々の近況等わかりましたらお願いいたします。私は高3と高1の娘をもつ、「いいおばさん」になりました。大学受験はますます厳しくなっていますね。 藤田和子 04B41

矢敷動物病院
〒228 相模原市麻溝台6-26-5
PHONE: 0427-45-1143
獣医師 矢敷光世

生活のコンサルタント
安田火災海上保険代理店
アイ・エヌ・エイ生命保険代理店
岸田保険事務所
岸田光男 (3期生)
事務所 〒166 東京都杉並区成田東1-10-15
TEL 03(3205)6789 FAX 03(5377)949
緊急電話030(6)515417
連絡先 安田火災 本店営業3部1課
TEL 03(3349)3104

株式会社 豊原産業
代表取締役 **田所伸穂 (8期生)**
本社営業所 神奈川県相模原市田名4088番地
☎229-11 TEL (0427) 62-5252 番付
FAX (0427) 61-2345 番